



2021年4月28日

各位

会社名 シナネンホールディングス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 山崎 正毅  
 (コード番号 8132 東証第一部)  
 問合せ先 取締役経営企画部長 間所 健司  
 (TEL 03-6478-7804)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月28日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月29日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	226,000	2,200	1,800	1,500	137 92
今回修正予想(B)	217,000	2,900	3,000	2,600	239 06
増減額(B-A)	△9,000	700	1,200	1,100	101 14
増減率(%)	△4.0	31.8	66.7	73.3	73.3
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	237,036	2,454	2,203	2,989	274 84

#### 2. 修正の理由

売上高については、原油価格やプロパンC Pの急激な下落に伴う販売単価の低下に加え、夏場の平均気温が平年を上回る日が続いたこと等の影響により販売数量が想定に届かない見込みとなったことから、予想値を下回る見通しです。

一方、営業利益については、エネルギーソリューション事業において原油市況の変動に対応した仕入施策を徹底したことで差益を大きく確保したことに加え、抗菌事業において北米向け抗菌剤が好調に推移したこと等により、予想値を上回る見通しです。

経常利益については、前述の営業利益の増加に加えて、大韓民国での大型陸上風力発電事業の計画遅延により前回予想時に想定していた営業外費用の発生が翌期以降にずれ込む見込みとなったことから、予想値を上回る見通しです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、本日開示いたしました「海外連結子会社の株式譲渡に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、特別損失を4億円計上する見込みとなった点に加えて、2020年11月9日に公表いたしました固定資産の譲渡に伴って計上を見込んでいた特別利益21億円などの影響を加味しています。

なお、2021年3月期期末配当予想につきましては、本公表時点での修正はございません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

以上